

このたびはリコーウォーツをお買い上げいただきありがとうございました。
 ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ正しくご愛用くださいますようお願い申し上げます。
 この取扱説明書に記載されている機種番号は、時計の裏ボタンに刻印されている6桁の番号のうち、上3桁と同一のものです。お買い上げの時計の裏ボタンをご覧ください、該当する機種番号欄記載事項をお読みください。
 なお、この取扱説明書はお手元に保管し、必要に応じてご覧ください。
 特に⚠(注意) マーク、赤文字の所は、よくお読みのうえ厳守してください。

製品仕様

1. 水晶発振周波数……………32,768Hz (Hz=1秒間の振動数)
2. 駆動方式……………パルスモーター式
3. 使用IC (集積回路) ………C-MOS-IC 1個
4. 動作温度範囲……………-5℃～+50℃

機 種 番 号	常 温 携 帯 精 度	電 池 寿 命	使 用 小 型 電 池
292・295・298	月差±15秒以内	約2年	SR521 SW 1個
301	年差±20秒以内	約5年	SR927 SW 1個
310・311・312・691・789	月差±20秒以内	約3年	SR920 SW 1個
314・315	月差±20秒以内	約2年	SR621 SW 1個
342	月差±20秒以内	約5年(※1)	CR2016 1個
350・351・352	月差±20秒以内	約10年	CR2016 1個
380・381・382	月差±20秒以内	約3年(※2)	CR2016 1個
392・395・398	月差±15秒以内	約2年	SR521 SW 1個
505	月差±15秒以内	約2年	SR516 SW 1個
690	月差±20秒以内	約2年	SR626 SW 1個
750	月差±20秒以内	約2年	SR416 SW 1個
751	月差±20秒以内	約3年	SR416 SW 1個
753・754	月差±20秒以内	約2年	SR521 SW 1個
781	月差±20秒以内	約3年	SR416 SW 1個
892	月差±20秒以内	約7年	CR1616 1個
731・897	月差±20秒以内	約2年	SR521 SW 1個
692・693・730・898	月差±20秒以内	約3年	SR621 SW 1個
899	月差±20秒以内	約2年	SR616 SW 1個

常温携帯精度とは、5℃～35℃の温度環境下において、1日に半日程度の携帯をすること。

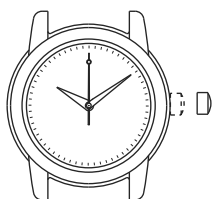
(※1) 発光文字板を1日2秒点灯した場合の電池寿命です。

(※2) 発光文字板を1日3秒点灯した場合の電池寿命です。

時刻の合わせ方

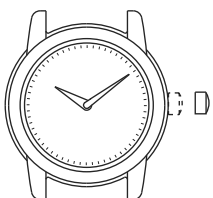
※時刻を合わせるときは、針を正転方向（進む方向）に回して合わせてゆき、分針を正しい時刻より4～5分進め

292・295・312・315・352・392・395・505・690・730・731・750・753・754・897・899



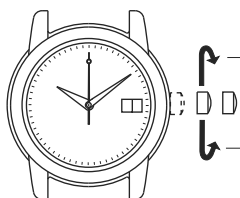
リゅうずを引き出すと秒針が止まります。あらかじめ秒針を0秒の位置に止め、リゅうずをまわして時・分針を正しい時刻に合わせて時報と同時にリゅうずを軽く押しこんでください。

298・398・751・781



リゅうずを引き出すと時計は止まります。リゅうずをまわして、時・分針を正しい時刻に合わせて、時報と同時にリゅうずを軽く押しこんでください。

691・693



※まず時刻（時・分）を合わせ、それから日付、曜日を合わせてください。あとで時刻を合わせると、せっかく合わせた日付、曜日が変わってしまいますので、時刻・日付・曜

●曜日の合わせ方

リゅうずを1段引き出した位置でリゅうずを右（上の方向）へ回転させると曜日は簡単に進みます。曜日は和・英の2カ国語で表示できます。リゅうずを回転させると和・英の表示が交互に現われます。お好きな方に合わせてください。和・英の何れかがそのまま継続して表示されます。この場合、午前と午後をまちがえないようにしてください。

【午後9:00～午前3:00の間での曜日修正はお避けください。（時計の針がこの時間内にあるときに曜日修正を行いますと、曜日は変わりません。）】

●時刻の合わせ方

リゅうずを2段引き出すと秒針が止まります。あらかじめ秒針を0秒の位置に止め、リゅうずをまわして、時・分針を正しい時刻に合わせて、時報と同時にリゅうずを軽く押しこんでください。この場合、午前と午後をまちがえないようにしてください。

●日付の合わせ方

リゅうずを1段引き出した位置でリゅうずを左（下の方向）へまわして日付を合わせます。

※342・380・381・382シリーズについて

この時計はボタン操作により、EL（エレクトロルミネッセンス）が発光し、文字板全体が明るくなりますので、暗いところでも容易に時刻が確認できます。

342・382



プッシュボタンを押すと文字板全体が発光します。

リゅうずを引き出すと秒針が止まります。あらかじめ秒針を0秒の位置に止め、リゅうずをまわして時・分針を正しい時刻に合わせて、時報と同時にリゅうずを軽く押しこんでください。

301・310・311・314・350・351・380・381・692・789・892・898



●文字板の発光 (380・381)

プッシュボタンを押すと文字板全体が発光します。

●日付の合わせ方

リゅうずを1段引き出した位置でリゅうずを右（上の方向）へまわして日付を合わせます。

●時刻の合わせ方

リゅうずを2段引き出すと秒針が止まります。あらかじめ秒針を0秒の位置に止め、リゅうずをまわして、時・分針を正しい時刻に合わせて、時報と同時にリゅうずを軽く押しこんでください。この場合、午前と午後をまちがえないようにしてください。

●曜日の合わせ方 (310・350・380)

リゅうずを1段引き出した位置でリゅうずを左（下の方向）へ回転させると曜日は簡単に進みます。曜日は和・英の2カ国語で表示できます。リゅうずを回転させると和・英の表示が交互に現われます。好きな方に合わせてください。和・英の何れかがそのまま継続して表示されます。この場合、午前と午後をまちがえないようにしてください。

【午後9:00～午前4:30の間での曜日修正はお避けください。（時計の針がこの時間内にあるときに曜日修正を行いますと、曜日は変わりません。）】

※まず時刻（時・分）を合わせ、それから日付、曜日を合わせてください。あとで時刻を合わせると、せっかく合わせた日付、曜日が変わってしまいますので、時刻・日付・曜

※小の月の翌月1日に、日付を修正してください。

■ EL（エレクトロルミネッセンス）について

●ELとは電界発光ともいい、電圧をかけると発光する物理的現象のことです。

この時計はEL物質をパネルにし、発光させる方式を採用しています。

●内部照明として使用されているELパネルは、電池の電圧が低くなると、輝度（明るさ）が低下します。また発光時間の経過と共に徐々に輝度（明るさ）が減衰する特性を持っています。

※ご使用中に内部照明が暗くなったときは、まず電池を新しいものに交換してください。

電池を交換しても暗い場合は、ELパネルの交換になります。お買上店または弊社サービスセンターにご依頼ください。有償にて申し受けます。